

訪問記

Vol.3

ケーエフエスグループのスタッフが
 お客様を訪問し、その魅力と熱い想いに迫ります

—『Fukushima-BASE』
 オープンに至る背景とは？

福島大学人間発達文化学類3年
 時に家庭教師と学習塾の事業で起
 業しましたが、全てが手探りの状態
 で、周りには起業しているような先
 輩や同級生もおらず、様々な壁を感
 じました。

そのため、毎週のように東京や仙
 台に学びに行き、経営者の先輩や同
 世代の起業家から刺激を受け、福島
 に戻って一人試行錯誤しながら事
 業をすすめてきました。その時改め
 て、福島は保守的な方が多く、新た
 な事を始める際に消極的な意見を
 言われる事が多い、若い世代の起業
 家が切磋琢磨し成長できる環境が
 少ないという事を実感しました。そ



福島県福島市

(株)オーダーメイドジャパン

代表取締役

中野 友登 様

福島大学在学中に教育事業で起業し、2018
 年に教育とIT関連事業を行う株式会社オー
 ダーメイドジャパンを設立。
 2020年4月、異なる職種の人たちがオ
 フィス環境を共有する「コワーキングス
 ペース」と、勉強会など学びの場を組み合わ
 せた新施設『Fukushima-BASE(フクシマ
 ベース)』をJR福島駅前に立ち上げた。

『Fukushima-BASE』オープン

コワーキングラボ

『Fukushima-BASE』

んな経験から、地方でも何かを始め
 るハードルを下げ、起業家やクリ
 エーター、学生などが共に刺激し合
 い成長できる場を作りたいと思っ
 ていました。

—『Fukushima-BASE』
 の一番の特徴は？

一般的なコワーキングスペース
 と違い『コワーキングラボ』として
 成長できる環境や機会がたくさん
 あるところです。

—都会で体験した、開設に至る一番
 の刺激とは？

将来への具体的なイメージを
 持つて行動している若い方が多く
 とても刺激を受けました。そういっ
 た方が多いからこそ、その周りの方

たちも自然と何かを始めようとす
 る。そのチャレンジ精神の伝播とい
 うか、何かに挑戦し成長するのが当
 たり前といった『環境』に刺激を受
 け地方との違いを感じました。

—利用者の対象業種は設定したの
 ですか？

「未来の福島をつくる若者の原点
 に」という想いのもと、起業家やク
 リエーター、エンジニアの方が中心
 になっています。また、県内の市場
 の取り合いではなく、県外や海外か
 ら福島に人やお金を持ってこれる
 ビジネスモデルの業種、もしくはそ
 ういった方をサポートできる業種
 を対象としています。何よりも切磋
 琢磨できる『環境』を大事にしてい
 るので、向上心がある事が大前提で、

中には「自分も何かを挑戦したい
 という学生も多く在籍しています。

—起業を目指す学生との接点もあり
 ますか？

そうですね。利用対象者のカテ
 ゴリー分けを考えていて、一つ目
 が、学生などの何から初めていい
 かわからない、手探り段階の方。そ
 のような方に向けて、やりたい事
 を見つけるキック作りやスモー
 ルステップでスキルを身に付けら
 れる講座を開きます。

既に多くの学生から問い合わせ
 をいただいている事に加え、会津
 大学にある支社での勉強会も以前
 から行っているため、意識の高い
 学生との接点は多くあります。
 二つ目は既に仕事として

DATA

Fukushima-BASE

福島県福島市栄町10-21 福島栄町ビル1階
 TEL 024-529-7737 FAX 024-505-4221



写真(左):入居者第一号でリ
 ングイスト語学スクール代表
 伊藤オディ氏。中野代表とは
 同じ大学で、モンゴル出身のマ
 ルチリンガル。福島大学大学
 院修了後、同スクールを開校。



リーランス・個人事業主の方。こちら
 は成長できる環境作りとして『プロ
 グラミングやデザイン、映像編集か
 ら撮影、財務からプレゼンスキルま
 で』様々な講座を開きます。
 『Fukushima-BASE』
 は、日中はコワーキングスペース
 としても開放しているので、これ
 らの講座は夕方以降や週末に開催
 していく予定です。

—多様な人材が相互に刺激し高め
 合える、新しいコミュニティになり
 そうですね。応援しています！